

吉小だより

学校通信 第12号
平成30年2月16日

吉浜小学校の目指す子ども像

自分の言葉で語ることのできる子

○よく聞き、よく考え、よく語る子 ○主体的に活動できる子
○感謝する心をもつ子

今年度末まであと1か月。まとめの時期になりました。

立春も過ぎ、日没もずいぶん遅くなってきました。とはいえ、厳しい寒さが続く毎日に、本格的な春の訪れが待ち遠しい今日この頃です。

残り1か月となり、それぞれの学年で今年度の学習のまとめをする時期になりました。基礎学力の定着を確認するために、がんばりテストや学力テストも行われています。今の学年の学習内容をしっかり身に付けて、次の学年に進んでほしいと思います。6年生は、小学校での生活があと20日ほどです。残りの小学校生活を有意義に過ごし、中学校への準備も進めてほしいと思います。

笑顔がいっぱいの吉浜っ子フェスティバル

2月9日(金)

今年も、総合学習で学んだことを生かして、4・5・6年生の各学級がお店を開きました。4年生は「環境」、5年生は「米作り」、6年生は「防災」がテーマです。子どもたちが、自分たちで考えたアイデアいっぱいのクイズやゲーム、劇、体験教室など、生き生きと活動する姿が見られました。ペア学年のお兄さんお姉さんに優しく案内してもらっている低学年の子たちは、とてもうれしそうでした。学区の二つの園の園児も大勢来てくれました。PTAの皆さんも、紙コップのおぼけや牛乳パックのこまを作る店を開いてくださいました。こちらも大盛況でした。

今年は、インフルエンザの予防のため、全員マスク着用で見学しましたが、子どもたちの大変うれしそうなお表情がマスク越しにも分かる、とても素敵なフェスティバルでした。



6年 防災クイズ



4年 外来種・在来種を探せ



5年 田植え体験



6年 地震体験



よしのめ 旬の野菜パズル



PTA こまづくり

3年福祉実践教室「点字教室」

1月24日（水）

3年生は、総合的な学習の時間に、「みんなスマイル『やさしさ』見つけたい」というテーマで、福祉について学んできました。これまでに、車椅子教室、手話教室、盲導犬教室など、障がいのある方に関わるいろいろな学習をしてきました。

1月24日（水）には、今年最後の福祉実践教室の「点字教室」が行われました。藤浦和子さんはじめ4名の方々に、点字の成り立ちや意味を教えていただいた後、それぞれ自分の名前を点字で作って、できた人から藤浦さんに読んでいただきました。緊張した表情の子どもたちも、藤浦さんが優しく正しく読んでくださると、みんなにっこりしてうれしそうでした。これまでの勉強を生かし、思いやりの心を育んだ子どもたちが、自分たちにできることを進めてほしいと思います。



ペア交流で体力アップ大作戦

2月8日（木）

冬を元気に乗り切る体づくりのために、体育委員会提案による「ペア交流で体力アップ大作戦」が始まっています。このキャンペーンの第1回は、1月30日（火）から2月8日（木）までで、1年と6年のペア学級による運動場のサーキット活動を行いました。6年が1年を優しく導きながら、一緒に走ったり、跳んだりして、元気に運動する姿が見られて、とてもうれしく思いました。

第2回は2月13日（火）から2月22日（木）までで、3年と5年のペア学級が行います。第3回は2月27日（火）から3月8日（木）までで、2年と4年のペア学級が行います。今年は、例年より厳しい寒さが続きますが、体力アップで寒さを吹き飛ばし、吉浜っ子が元気に冬を乗り切ってくれるとよいと思います。



インフルエンザに気をつけよう

2月に入り、本校でもインフルエンザが流行しました。低学年の多くの児童が罹患し、早い下校や学級閉鎖の措置をとりました。さらに、中学年にもインフルエンザが広がり、学級閉鎖をした学級もありました。今週は欠席者数も減少傾向で、収まりつつあると感じます。しかし、油断は禁物です。まだまだ寒く乾燥した日があり、注意が必要です。今後も、十分な休養・栄養をとり、こまめな手洗い・うがいの励行をお願いします。このまま流行の時期が過ぎ、子どもたちが元気に過ごしてくれることを願っています。



受賞おめでとう

☆非行防止 地域・家庭のふれあい 交通安全等に関する標語

優秀賞 5年 谷口 葵衣

☆大家族ひえだ川駅伝大会

小学4～6年生の部

準優勝

たかはまジュニア陸上クラブA

小学1～3年生の部

3位

たかはまジュニア陸上クラブB



